

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業点検・評価調書

4- -1

4-
-1

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	地域住民向け講習会の実施
	節	ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	1 佐渡市佐渡金銀山出前講座		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業実施期間	H28～H34		関連団体 佐渡連合商工会、佐渡を世界遺産にする会
事業概要	【事業目的】	佐渡金銀山の価値を島民に周知することにより、地元への関心を高め、郷土愛の醸成を図る。		
	【事業内容】	島内各種団体を対象に、佐渡金銀山に関する講習会を継続的に開催する。		
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】	市内において、佐渡金銀山歴史・文化探訪事業及び出張説明を実施する。 佐渡金銀山歴史・文化探訪事業：目標回数10回 出張説明：目標回数10回		
	【29年度実績】	市内において、佐渡金銀山歴史・文化探訪事業及び出張説明を実施した。 佐渡金銀山歴史文化探訪事業：11回 出張説明：14回		
課題・今後の取組	【課題】	講演会などの参加者が固定化していることから、新たに掘り起こしをする必要がある。		
	【今後の取組】	世界遺産登録への新たな応援者の拡大のため、集落単位での出前講座や視察研修などの積極的な活用に向け、市の広報誌や囑託員会議などでお願いする。		
事業評価	【事業の達成度】 (a・b・c)	計画よりも上回って実施できたことからAとした。 民間団体と連携しながら、積極的な活用を促すよう活動を実施する。		
	【事業実施の効果】 (a・b・c)			
	【総合評価】 (A・B・C)			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。